セーフティネット保証の認定申請について

■本ファイルは、セーフティネット保証の認定申請書の作成に御活用ください。
■売上高状況表の入力内容が、認定申請書及び委任状に反映されます。
売上高状況表 → 認定申請書 → 委任状（代理申請の場合）の順で作成してください。

1 申請における注意点

▶ 業種については、下記ＵＲＬの「総務省ホームページ」を参照してください。（５号のみ）
URL： https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/R05koumokusetsumei.html

▶ 売上高の基準となる月は、**申請時点で売上高が確認できる直近の月**です。
※ 最近３か月間とは、原則として、**申請月の前月又は前々月から遡る連続した３か月**のことをいいます。
認定基準を満たすために、安易に基準となる月を遡ることのないようにお願いします。
※ 認定後、基準となる月を遡っていることが判明した場合、認定を取り消す場合があります。

2 提出書類について ※申請の内容によっては、追加書類の提出をお願いする場合があります。

▶ 法人の場合
- □ 認定申請書
- □ 売上高状況表
- □ 委任状（金融機関が代理申請する場合のみ）
- □ 履歴事項全部証明書（取得後6か月以内のもの※コピー可）※産業振興課でも取得可能になりま
- □ 決算書（直近の決算期のもの）
  - □ 損益計算書（Ｐ／Ｌ）
  - □ 売上高状況表に記載の数値が確認できるエビデンス（決算書の月別売上、試算表など）

※5号（ロ）の認定申請の場合のみ、上記に加え、
「**販売費及び一般管理費明細書**」、「**製造原価報告書**」等の提出をお願いします。
※5号（ハ）の認定申請の場合のみ、上記に加え、
「**月平均売上高営業利益率の試算表**」、「**月次損益計算書**」等の提出をお願いします。

▶ 個人事業主の場合
- □ 認定申請書
- □ 売上高状況表
- □ 委任状（金融機関が代理申請する場合のみ）
- □ 確定申告書（直近期 及び **比較対象月を含む期のもの**）
  - □ 第一表
  - □ **（青色申告の場合）**青色決算報告書１～4ページ
  - □ **（白色申告の場合）**収支内訳書

お問い合わせ	高松市役所 産業振興課（本庁舎7階） TEL：087-839-2411

認　定　権　者　記　載　欄		

様式第５－（イ）－④（創業者__指定業種と非指定業種を兼業している場合）

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－④）

令和　　年　　月　　日

高　松　市　長　殿

申請者　　住　所

氏　名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり(注2)＿＿＿＿＿＿＿＿が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

１　事業開始年月日　　年　　月　　日

２　売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$

指定業種の減少率　＿＿＿＿＿＿％

全体の減少率　＿＿＿＿＿＿％

最近１か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合　＿＿＿＿＿＿％

Ａ：申込時点における最近1か月間の売上高等　指定業種の売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注3）

（　　年　　月）　全体の売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注3）

Ｂ：Ａの直前３か月間の月平均売上高等　指定業種の売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注3）

（　　年　　月　～　　年　　月）　全体の売上高等　＿＿＿＿＿＿円（注3）

高　産　第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）信用保証協会への申込期間

令和　　年　　月　　日から　令和　　年　　月　　日まで

高松市長　大　西　秀　人

（注１）本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高に占める指定業種の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を記入する。

（注３）企業全体の売上高を記載。

（留意事項）

①　本様式は、業歴１年３か月未満の場合に使用する。

②　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

③　市長から認定を受けた日から３０日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込を行うことが必要です。

売上高状況表（５号（イ）④）

【創業者＿指定業種と非指定業種を兼業している場合】

１　申請理由

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿が生じているため

２　事業開始年月日　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３　事業が属する業種毎の最近１年間の売上高　【単位：＿＿＿＿】

※　指定業種における産業分類番号は、日本標準産業分類（令和6年4月改定）の細分類にて判断すること
※　最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を最上段に記載のこと

業種別	業種名（日本標準産業分類から）	細分類番号	細分類業種名	最近１年間の売上高等	構成比（%）
業種別	指定業種				
	非指定業種				
企業全体					100.0

４　最近３か月間と前年同期の売上高の状況

【単位：　　】

年	月	指定業種	企業全体	全体の売上高に占める指定業種の割合（%）
最近１か月の実績：Ａ				
Ａの直前３か月間の実績				
３か月間の平均：Ｂ				
減少率（%） （Ｂ－Ａ）／Ｂ×100				

高　松　市　長　殿

上記のとおり相違ありません。

記入日			
申請者	住所	（所在地）	
	氏名	（法人名又は屋号）	
		（代表者役職・氏名）	

委任状

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定書の申請及び受取に係る

一切の権限を　□ 銀行　□ 信用金庫　□ 信用組合　に委任します。

令和　　年　　月　　日

申請者　　住　所

氏　名　　㊞

※　申請者による自筆の場合は押印不要です。

金融機関記載欄

支 店 名 ：

担当者名 ：

連 絡 先 ：